

# 働く力を見つける、育てる、 つなげるために

参加費無料

～BWAP2 を活用した就労スキルの可視化と就労選択支援～

働くことは、自己実現や社会参加の重要なステージです。しかし、発達障害や知的障害などを抱える人々にとって、職業的自立への道のりは一様ではありません。そこで注目されるのが「働く力のアセスメント」です。

BWAP2 (Behavioral Work Assessment Profile 2) は、働く力を構造的に評価するためのツールであり、個々のスキルや行動特性を多角的に捉えることができます。このアセスメントを活用することで、本人の強みや課題を明確にし、支援者がよりの確な支援計画を立てることが可能になります。

さらに、就労選択支援の視点を取り入れることで、本人が自分に合った働き方や職場環境を主体的に選択できるようになります。支援者は、アセスメント結果をもとに、本人の希望と職場のニーズをつなぐ橋渡し役となり、納得感のある就労支援を実現できます。

本研修では、発達障害者支援や職業リハビリテーションの分野で豊富な実績を持つ明星大学 准教授 縄岡好晴先生を講師にお迎えし、実践的なアセスメント手法の一つ「BWAP2」を中心に学びます。

定員 30 名

先着順

≪日時≫令和8年1月23日(金) 14:00～16:00

≪場所≫相模原市民会館

【講師】 縄岡 好晴 (なわおか こうせい) 氏

明星大学 人文学部 福祉実践学科 准教授  
専門:発達障害者支援、職業リハビリテーション、  
アセスメントツール(BWAP2・TTAP)など

研修内容の詳細および申込みは裏面(次ページ)をご覧ください

# 働く力を見つける、育てる、 つなげるために

～BWAP2 を活用した就労スキルの可視化と就労選択支援～

## 研修内容 詳細

《講師》 縄岡 好晴 氏

《日時》 令和8年1月23日(金) 14時00分～16時00分

《場所》 相模原市民会館

神奈川県相模原市中央区清新3丁目7-15

《内容》

- ・就労支援におけるアセスメントの意義と活用
- ・BWAP2 を用いた支援実践の紹介
- ・アセスメントシートの記入演習(個人ワーク)
- ・質疑応答・意見交換

参加費無料

《対象者》

- ・相模原市内の障害福祉サービス事業所等職員
- ・相模原市内在住で市外の福祉サービス事業所等職員
- ・障害者の採用担当の方、現場で直接障害者へ指導をしている方
- ・今後、障害者雇用を検討している企業の方

《申込締切》 令和8年1月16日(金)

下記のURL・2次元コードから、受付フォームにご入力ください。  
<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/f7.html>



研修一覧2次元コード

☆問い合わせ先☆

相模原市立障害者支援センター松が丘園

TEL:042-758-2121(ガイダンス後2番)

担当:三島・伊藤・加藤

【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団